

第54回一橋祭屋内備品マニュアル

0 目次

1 プロジェクター	2
2 学支課ワイアレスアンプ・無線マイク・有線マイク	5
3 スポットライト	7
4 その他の備品	8

はじめに

何かトラブルが発生したときは、まずこのマニュアルの内容を確認してください。それでもトラブルが解決しない場合は、屋内備品担当の渡邊（080-9538-0824）までご連絡ください。

1 プロジェクター

使用手順

- ① プロジェクターとパソコンを用意します。
- ② プロジェクターに電源コードと接続コードを差します(向きに注意)。



↑電源コード



↑接続ケーブル

- ③ 電源コードをコンセントに差し、接続コードをパソコンに差します。
- ④ 電源ボタンを長押ししてプロジェクターの電源を入れます。
- ⑤ スクリーンに映る像をみながら、本体を前後に動かしてサイズと角度を調整してください。

※下図中央にある「テレ・ワイド」ボタンでも画面サイズを変えることができます。



↑ プロジェクターの上面図

⑥ 上図左上の黒いつまみを左右に動かしてピントを調整してください。

※接続コードは使用するパソコンにより異なります。MacBook や Surface を利用する場合は別途 HDMI 変換ケーブルを利用してください。

よくあるトラブル

・ プロジェクターから光が出ない

→電源コードがしっかりと差さっているか。

→電源ボタンが緑色か（オレンジの場合はもう一度押す）。

→レンズカバーが外れているか。

・ パソコンの画面が上手く表示されない

→接続コードがしっかりと差さっているか。

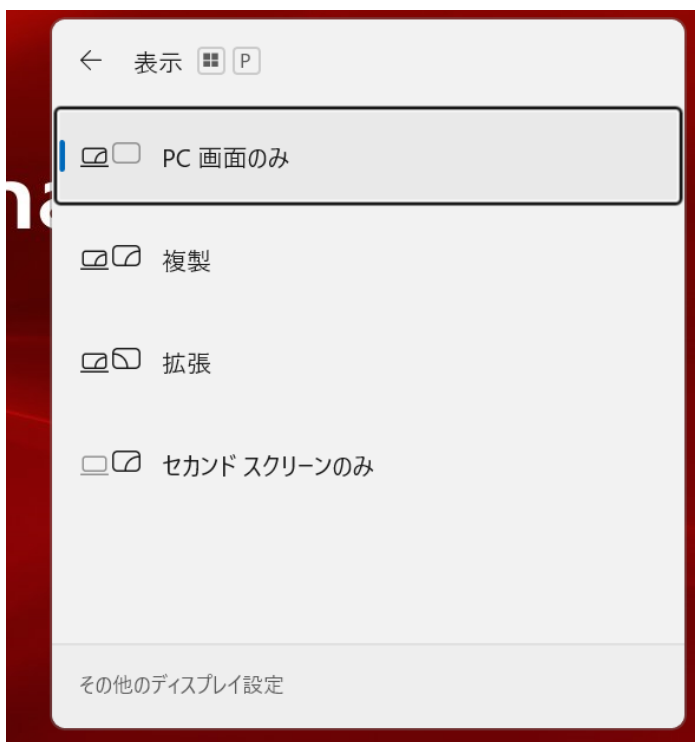
第 54 回一橋祭屋内備品マニュアル

→電源ボタンが緑色か。

→Fn キーと F1-12 のうち、ディスプレイのアイコンが書かれたキーを同時に押す。もしくは Windows キーと P キーを同時に押して出てくる表示メニューから【複製】か【拡張】を選択する。

※【複製】＝パソコンと同じ画面が投影される。

※【拡張】＝パソコンとは別に画面が生成され、それが投影される。



↑ 表示メニュー図

・音が出ない

→接続コードがしっかりと差さっているか。

→PCの音量が最小になっていないか。

2 学支課ワイアレスアンプ・無線マイク・有線マイク

使用手順

- ① 電源ボタンが切れていること、各種音量が 0 になっていること、無線マイクと電池が入っていることを確認してください。
- ② 電源コードをコンセントに差し、無線マイクに電池を入れます。
- ③ 有線マイクを使用する場合は【有線マイク】または【外部マイク】などと書かれているジャックに差し込みます。
- ④ パソコンなどから音声を流す場合は、音声接続ケーブルを【外部入力】と書かれているジャックに差し込みます。

※赤・白・黄色の三色あるタイプの音声接続ケーブルでは、赤と白をワイアレスアンプにつなぎます。



↑ アンプ背面図

- ⑤ 電源ボタンを入れます。
- ⑥ 少しずつ音量を調整します。

よくあるトラブル

・音声が流れない

- マイクの電源が入っているか。
- 電源コードがしっかりと差さっているか。
- 音量が最小になっていないか。
- 無線マイクの電池残量は十分か。
- 有線マイクのジャックがきちんと差し込まれているか。

・ハウリングが発生する

- マイクをスピーカー部に向けていないか。

第 54 回一橋祭屋内備品マニュアル

→音量が過剰になっていないか。

→使っているマイク同士の距離は適切か。

・ケーブルを接続するとプツプツと異音が鳴る

→ジャック部分をきれいな布で拭きとった後に差し込みなおす。

→一度全ての音量を最小にして、調整しなおす。

・準備/片付け時に雨が降ってきた！

→アンプカバーを渡すのでそれをかけて外に出しましょう。

・他の企画の音声が出てくる

→**即渡邊まで！**

3 スポットライト

使用手順

・LED スポットライト

① 三脚下部のボルトを回して脚の固定を外し、脚を伸ばしたうえでボルトを回して固定します。

※指を挟む恐れがあるので必ず複数人で作業すること。

※ボルトを回すときは脚をピンと持ち上げて伸ばしてからにしましょう。

② ライト本体を三脚に差し込み、横のネジで固定します。

③ コンセントを差し、スイッチを入れます。

・その他のスポットライト

- ① (スイッチがあるタイプは)スイッチが切れていることを確認してから、電源プラグを差します。
- ② スイッチを入れます。

よくあるトラブル

- ・ ライトがつかない
 - コンセントにしっかりと差さっているか。
 - 電源スイッチが入っているか。
 - 絞りを過剰にしていないか。
 - 全てのレバーを上げてみる(LED スポットライトの場合)。

4 その他の備品

注意点

1. 電工ドラム
使用するときは、本体が熱を持ちコードが融解する恐れがあるので、コードを全て引き出すこと。
2. その他のコード
使用後は必ず円になるように巻き、貸し出し時の状態に戻すこと。
3. ガーデンライト・スポットライト
使用直後はとても高温になるため、表面には触れないこと。
4. 暗幕
使用後はきちんと畳んで、貸し出し時の状態に戻すこと。また、地面につけないこと。

5. ホワイトボード

屋外でキャスターを使用しないこと。